

SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.126〉 2019年2月20日号

主催事業・活動等

《 》内は派遣者

2/10…第13回「SYDボランティア奨励賞贈呈式」137人〔東京都・SYDホール〕



全国36都道府県・93件の応募より、選考委員会にして厳正な選考の結果、各賞が決定し、受賞団体代表者が来場した。選考委員の長沼豊氏(学習院大学教授)から選考経過が報告され、文部科学省地域学習推進課青少年教育室室長の平川康弘氏から文部科学大臣賞が贈呈された。また、優秀賞、特別賞が御手洗康SYD理事長から手渡された。

受賞団体は以下のとおり。(敬称略)

●文部科学大臣賞

多摩市立東落合小学校

ゴミ出しボランティア(東京都)

●優秀賞【小・中学生の部】

北九州市立霧丘中学校 特別支援学級

「econnect project」(福岡県)

●優秀賞【高校生の部】

宮城県名取北高等学校 奉仕活動部(宮城県)

●優秀賞【大学・一般の部】

BLUE WALK(愛知県)

●特別賞

名古屋市工芸高等学校 WEB部(愛知県)

名城大学 ボランティア協議会(愛知県)

2/10…第4回「SYDきらめきメッセージ全国コンクール」137人〔東京都・SYDホール〕



3,592通の応募者の中から15人が選ばれ、この日、14人が発表をおこなった。発表終了後に最終審査がおこなわれ、神奈川県の保田健太さん「進化することを楽しみに」が文部科学大臣賞に選ばれた。ほか理事長賞、優秀賞、きらめき賞も発表され表彰された。受賞者は以下のとおり。(敬称略・順不同)

●文部科学大臣賞

保田健太(神奈川県・社会人)

●理事長賞

齋藤美珠穂(宮城県・高2)

●優秀賞

河野愛加(広島県・小5)

近藤結唯(東京都・高1)

三笠晴香(山口県・高3)

●きらめき賞

久保田健(千葉県・小3)

末吉麻美(沖縄県・小6)

板垣 諒(秋田県・中2)

池川友菜(香川県・中2)

橋田樹里愛(高知県・中2)

川瀬明日香(東京都・中3)

根岸美葉(群馬県・高1)

三木想真(沖縄県・高3)

白井基晴(神奈川県・大2)

河原紫織(広島県・社会人)

2/9～11…「全国青年ボランティア・フェスティバル」34人〔東京都・SYDホール、国立オリンピック記念青少年総合センター〕
 《勝又大輔、青木富造、山口千恵子、市島寿里、板倉和也、谷野渉》



「人生の意味…」をテーマに、全国各地から中学生以上の参加者が集った。初日はアイスブレイキングや自己紹介などを通して仲間づくりをすすめたほか、ミュージシャンの勝又大輔さんによる講演がおこなわれた。

夜には、フィリピンやブラジル、ガーナ、石川県および島根県におけるボランティアの活動報告がおこなわれた。



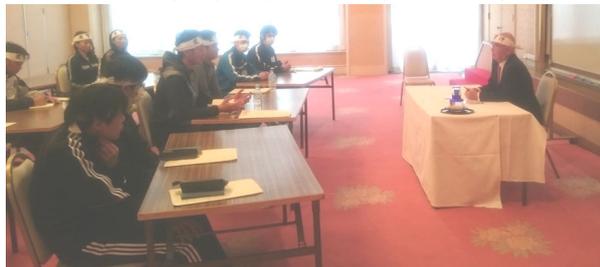
2日目はSYDホールに移動し、「きらめきメッセージ全国コンクール」「SYDボランティア奨励賞贈呈式」および「修養団創立113周年を祝う集い」に参加。青春パフォーマンスには日本体育大学チアリーダー部「VORTEX」が出演し、会場は大いに盛り上がった。その後、武田数宏SYD伊勢青少年研修センター所長の記念講演を聴講した。引き続きおこなわれた懇親会では、フェスティバルの実行委員を中心に、期間中のテーマソングで勝又さんが作詞作曲した「人として」を披露した。最後は、修養団役職員のほか懇親会に参加していた関東地区の修養団会員とともに手をつなぎ、大きな輪を作って大合唱した。

終了後、参加者はオリンピックセンターに戻り、翌日の発表に向けてグループごとに話し合いを重ねた。

3日目、全体会で期間中のグループ協議の発表を寸劇形式でおこなったほか、参加者一人ひとりが「あなたが逢えてよかった人は誰ですか？」についての1分間スピーチをし、再会を期して解散した。



2/6～8…「リフレッシュセミナー」13人〔福島県猪苗代町・レイクサイド磐光〕
 《鈴木義信、山崎一紀、根岸秋吉、志村和也》



鈴木義信氏による特別講話、ブラインドウォークや末広がり発想法による話し合いなどの体験学習、グループワークを実施。最終日には極寒の中、猪苗代湖での水行に挑み、無事完遂した。

★青年ボランティア・ゼミナール〔東京都渋谷区・SYD会議室〕
 1/18…第89回 14人



東北・関東の5企業・団体から参加者が集い、一般財団法人全日本野球協会副会長・



AAR(難民を救う会)の伊藤美洋さんが「私が難民になったら～ワークショップを通じて考えよう」のタイトルで講演した。参加者は、伊藤さんが現在手がけるAARでの活動、「難民」の定義についてなどを学んだ。また、AARが出版している絵本「サニーちゃん、シリアへ行

く」の読み聞かせを通して、難民の現状を理解した。

2/15…第90回

※詳細次号

★みがく講習会〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《岡村精二、原伸介、武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》



1/15～18…第1191回 31人
1/22～25…第1192回 45人
2/ 5～ 8…第1193回 51人
2/12～15…第1194回 52人

★みがく特別講習会〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》



2/ 9～10…第1回 113人

2/16～17…第2回 ※詳細次号

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《青木富造、山口千恵子》

報告

2/12 鹿児島県霧島市立隼人中学校 258人
2/20 宮崎県美郷町立美郷南学園 29人

予定

2/25 沖縄県宮古島市立久松小学校

予定

★子どもWAKU×2ひろば

3/2～4…裏磐梯〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ〕
《志村和也》

3/17…北九州〔福岡県北九州市・市立木屋瀬小学校〕
《板倉和也》

★WAKU×2ボランティアリーダー研修会

3/9～10…和歌山〔和歌山県高野町・普賢院〕

《板倉和也》

3/16…北九州〔福岡県北九州市・市立玄海青年の家〕
《板倉和也》

★みがく講習会〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

2/26～3/1…第1195回

3/ 5～ 8…第1196回

3/12～15…第1197回

★みがく特別講習会〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

2/23～24…第3回

会員組織の主な動き

《 》内は派遣者

報告

1/19～20…修養団岐阜県連合会青年部灯会「愛汗実践塾」16人〔岐阜県大垣市・大村公民館〕
《保坂正志、志村和也》



初日は夕食で懇親を深めたあと、ドキュメンタリー映画「つむぐ」を鑑賞した。

2日目はSYD・保坂正志講師が「幸せの種をまこう！」のテーマで講演し、志村和也講師が体験学習「ブラインドウォーク」をおこなった。

1/26…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」10人〔東京都渋谷区・SYDビル周辺〕

JR千駄ヶ谷駅から修養団SYDビルまでの高速道路沿いの歩道を清掃した。〈発信・田畑廣明〉

2/3…修養団香川県連合会「家庭《共育》セミナー」36人〔香川県高松市・香川県教育会館〕

《久世郁夫、保坂正志》



SYD・久世郁夫専務理事が「愛と汗に生きる」と題し講演し、保坂正志講師が体験学習「チア・アップ〜ほめる、ほめられる〜」を実施した。

2/10…修養団神奈川県連合会、修養団千葉県連合会、修養団東京都連合会「修養団創立113周年を祝う集い」67人〔東京都・SYDホール〕



記念式には、「全国青年ボランティア・フェスティバル」参加の青年たちも出席し、修養団神奈川県連合会・漆原幸保理事長が主催者を代表して挨拶したほか、山崎一紀SYD主幹が挨拶した。

平成29年度の関東地区修養団功労者表彰伝達に続いて、SYD専務理事で伊勢青少年研修センター所長の武田数宏講師による記念講演「当たり前がありがとう」がおこなわれた。

祝賀会では、功労者表彰受賞者などが壇上に立ちスピーチ、日頃のSYD活動や今後の抱負を語った。

予定

3/8…修養団たむら「家庭《共育》講演会」〔福島県田村市・船引公民館〕 《鈴木義信、根岸秋吉》

3/9…修養団伊勢向上会、修養団岐阜県連合会灯会、修養団伊勢いなほの会「心を見がくセミナー」〔三重県伊勢市・修養団伊勢青少年研修センター〕 《久世郁夫、保坂正志》

3/10…修養団八和田親和会「さわやか家庭《共育》講演会」〔埼玉県小川町・八和田公民館〕 《宝井琴柑、志村和也》

3/11…修養団東松山向上会「箭弓神社美化清掃」・「さわやか家庭《共育》講演会」〔埼玉県東松山市・箭弓稲荷神社〕 《久世郁夫》

ブラジル修養団情報

1/8～2/8…「青少年講習会・講演会」〔サンパウロ州、パラナ州〕 《青木富造》



ブラジル修養団が各地で開催。日本から派遣した青木富造SYD専務理事が、すべての指導を終え、2月8日に無事帰国した。

(以下報告は1月22日以降)

1/22～24…アサイ少年少女講習会

1/25～27…マウア・ダ・セーハ少年少女講習会

1/29～31…リーダー養成講習会〔ロンドリーナ市〕

2/ 1～ 3…マリンガ修養林間学校

※2/2 に大人向け講演会実施

2/ 5…懇談会

2/5～25…「ブラジル修養団指導者日本研修」〔東京都・三重県・福島県ほか〕



サンパウロ州の土井尚ニコラウさん(68歳・不動産業)が21日間の日程で来日。滞在中は本部研修、「全国青年ボランティア・フェスティバル」参加、伊勢青少年研修センターでの「みがく講習会」受講のほか、福島県で修養団ゆかりの地を訪問。

<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424

E-mail : info@syd.or.jp

ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD 検索